

資料1 意見文のテーマを選ぶ

年 組 番
氏名

(2018年 4月23日)

日本経済新聞より)

北九州市、SDGsモデル都市に
OECDが国内初選定

北九州市は23日、持続可能な開発目標として国連が定めた「SDGs」のモデル都市として経済協力開発機構（OECD）から選ばれたと発表した。現時点では世界6都市・地域が選定され、国内初。今後はOECDが進める環境や貧困・教育問題などへの政策提言、指標づくりに参画する。

同日記者会見した北橋健治市長は「洋上風力発電や海外での上下水道技術支援など本誌の先進性を国内外に発信し、官民でビジネスチャンスにしたい」と述べた。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 持続可能な開発目標

世界を変える17の目標・・・「これなら取り組みそう」と思うもの一つに○

1. 貧困をなくそう あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	5. ジェンダー平等を実現しよう ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児の※2エンパワーメントを図る	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱な※3インフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る	14. 海の豊かさを守ろう 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
2. 飢餓をゼロに 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	6. 安全な水とトイレを世界中に すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	10. 人や国の不平等をなくそう 国内および国家間の格差を是正する	15. 陸の豊かさを守ろう 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
3. すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	11. 住み続けられるまちづくりを 都市と人間の居住地を包摂的、安全、※4強靱かつ持続可能にする	16. 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
4. 質の高い教育をみんなに すべての人々に※1包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	8. 働きがいも経済成長も すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する	12. つくる責任 つかう責任 持続可能な消費と生産のパターンを確保する	17. パートナリシップで目標を達成しよう 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、※5グローバル・パートナーシップを活性化させる
13. 気候変動に具体的な対策を 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る			

※1 包摂・・・一つの事柄をより大きな範囲の事柄の中にとりこむこと。

※2 エンパワーメント・・・能力開発 権限付与

※3 インフラ・・・産業や生活の基盤として整備される施設

※4 強靱・・・粘り強い

※5 グローバル・パートナーシップ・・・地球規模の協力関係。世界平和・環境問題など世界的問題の解決のため提携すること。

ワークシート 根拠を明らかにして意見を書こう

2年 組 番 氏名 【 】

めあて

サンプル文を構想メモにし、自分の構想メモ作りに生かそう

課題

…伝えたいことが分かりやすく伝わる意見文とは？

サンプル文

私は、商品の過剰な容器包装はやめるべきと考える。

容器包装には、紙パック、トレイ、包装紙、レジ袋などがある。環境省の統計では、家庭ごみの中でこれらの割合は、重量では約25%、容積では50%以上になるという。つまり、容器包装を減らすと、かなりのごみを減らせると考えられる。

売り手が、商品をきれいな状態で届けたいという気持ちはわかる。しかし、これは、消費者がそう望んでいると考えることだろう。だから、消費者が過剰な包装を断れば、解決できるはずだ。

私は、世の中全体で過剰包装を減らす努力をするべきだと考える。

1 サンプル文を構想メモに書き起こしてみよう。(箇条書き)	意見	根拠 【例えば】 【つまり】	反論	反論への考え	意見	<p>まとめ 伝えたいことが分かりやすく伝わる意見文を書くためには、構想メモに、「何」を「どのように」書くことが大切ですか。</p>
-------------------------------	----	----------------------	----	--------	----	---

2 グループでまなボードに構想メモを書こう。

3 他のグループに説明したり聞きに行ったりして意見を共有しよう。聞きに行く人はこのワークシートと筆記用具を持って行き、上の表に書き込みながら聞こう。

4 自分のグループに戻って、他のグループの意見を伝えたり聞いたりしながら「まとめ」を完成させよう。

5 まなボードを黒板に貼ろう！

振り返り…次回は自分の意見文を書くための構想メモを書きまます。どんな工夫をするか、左に書こう。